



みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち

山鹿市社協だより

2016

秋

第45号

キャッチボール



サロンボランティア養成講座

レクリエーションの様子

- 社会福祉協議会って何?..... ②・③
- 高校生のための保育ボランティア講座... ④
- ボランティア活動推進助成事業
- ワークキャンプ / サロンボランティア養成講座... ⑤
- 支所だより ⑥・⑦
- 教育支援資金 / ボランティア講座周知... ⑧
- 育児サポーター養成講座 / 成年後見Q&A... ⑨
- 心配ごと相談予定表 / 親と子のつどい報告... ⑩
- 心配ごと相談員研修会報告
- ご寄付者紹介 ⑪
- 赤い羽根共同募金運動 / 社協の晩ごはん... ⑫

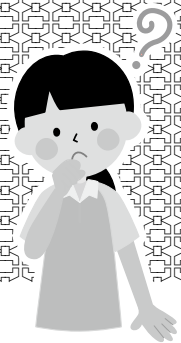
発行 / 社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会

〒861-0531 熊本県山鹿市中578番地 TEL:0968-43-1134 FAX:0968-36-9310

E-mail:yamaga@yamasha.or.jp URL:http://www.yamaga-shakyo.com/

この社協だより「キャッチボール」は、共同募金配分金の一部を活用させていただいています。

議会って何?



地域で取り組まれている事業の紹介

住民座談会

地域における福祉の現状及び情報提供を行うことにより、福祉に対する意識向上を目的に開催し福祉の「仲間づくり」に繋がればと活動しています。

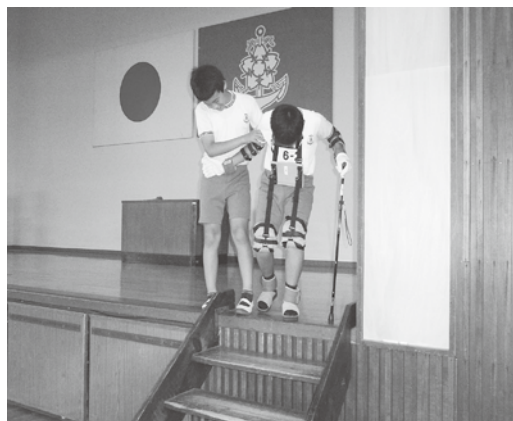


生活支援サポートセンター

要援護高齢者等に対して、住み慣れた地域での暮らしを継続できるよう、生活支援サポーターが買物・話し相手・ゴミ出し（分別）等を行い、生活を支えます。

小学校・中学校・高校との連携

学校との連携や社協事業・福祉教育の重要性を共有し、福祉体験学習会など総合的な学習の時間を支援します。



小地域ネットワーク

民生委員・児童委員や福祉協力員、地域住民の連携を基に高齢者や障がいのある方を地域で見守る活動です。

見守りフォーラム

地域での見守りでは、民生委員児童委員の皆さまが行政や社協等とのパイプ役として活躍されています。この「見守りフォーラム」では、くらしの中にある課題がどのように発見され、どのように相談に繋がっているのかを講演や「肥後にわか」を通じて広く市民の方に理解して頂こうと、山鹿市の民生委員児童委員協議会が企画され実施されました。民生委員児童委員の皆さまも、「福祉のまちづくり」に取り組んでおられます。



社会福祉協

1. そもそも社協（社会福祉協議会）とは？

戦後、日本は貧困という厳しい時期を迎え、大きな課題となっていた「生活困窮者への支援」に取り組んでいた頃、GHQ（連合国軍総司令部）の指示による公私分離の原則に基づき、組織化されていなかった民間の社会福祉事業団を一本化し「中央社会福祉協議会（現 全国社会福祉協議会）」が設立され、その後に全国から都道府県、郡市町村社会福祉協議会へと設置されていきました。

この社協（社会福祉協議会）は、社会福祉法第109条に「地域福祉の推進を図ることを目的とする」と位置付けられ、営利を目的としない団体です。

そのため、運営費については行政からの補助に加え、市民のみなさまや企業さまからの会費や寄付金、共同募金配分金で成り立っています。

2. では、地域福祉とは？

サービスを利用する人だけが福祉に関連するのではなく、サービスが必要な人も必要ではない人も、誰もが安心して生活できるように、行政や社協、そして住民が連携して「福祉のまちづくり」を行う活動を柱とし、特に住民が問題解決に対して主体的に参加する地域組織化活動を主としています。

そのために「地域福祉の推進」として、社協は地区に出向き、地区の現状や福祉課題を把握・分析し、その地区にあった取組みを市民の方々と一緒に考えていくという役割を担っています。

3. これからの地域福祉・・・

「少子高齢化」「核家族化」の進行によって、昔あった「向こう三軒両隣の関係」が少しずつ失われています。そうならないように、いろいろな方法や取組みを通じて「助け合い、支え合い」が自然とできる「福祉のまちづくり」を行っていくことが求められます。そのためには、自分で努力する力（自助）、家族や地域住民同士で支え合い助け合う力（共助）、行政による支援等（公助）が連動するようにしていかなければいけません。



山鹿市社協は、「みんなでつくる みんながつくる みんな安心・福祉のまち」をスローガンに山鹿市民の皆さまと共に誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

高校生のための保育ボランティア講座

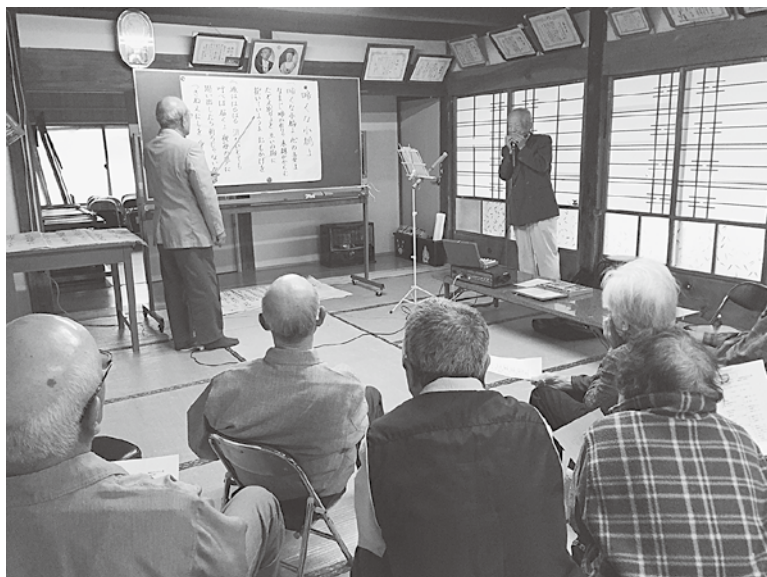
託児時の不安や緊張感を和らげると共に、保育園実習を通じて子どもたちを身近に感じてもらうことを目的に毎年開催しています。7月22日の講座では、31名の高校生が参加し、おなかの中で成長する赤ちゃんの様子や、妊婦さんの体験を行いました。また、実習に活かせるように、新聞紙やチラシを使った遊びを学んでいただきました。



ボランティア活動推進助成事業

山鹿市の新しい時代にあった先駆的な地域福祉活動を担う組織や団体（ボランティアグループ・学校・NPO）等に対し、その事業費を助成することによりボランティア活動の活性化推進を図ることを目的とする事業です。

平成28年度のボランティア活動推進助成金の申請団体は29団体の申込があり、合計1,324,120円の助成金をボランティア活動に利用して頂くことになりました。この助成事業により、ボランティア活動の活性化につながることを切に願っています。



ボランティア

ワークキャンプ

8月の夏休み期間中にワークキャンプを実施しました。この事業では、将来地域の担い手となる子ども達に、地元の福祉施設での体験を通じて、ボランティア活動へのきっかけ作りを目的としています。

今年は市内8か所の福祉施設に、計46名の中学生・高校生・大学生が参加され、「来年も参加したい」「宿泊日数を増やしてほしい」などの声も聞かれました。

ご協力ありがとうございました
平成28年度協力施設

- 介護老人福祉施設
あやすぎ荘／矢筈荘／一本松荘
- 小規模多機能型居宅介護
かほく／音色／岩原の郷
- 保育園
かおう保育園



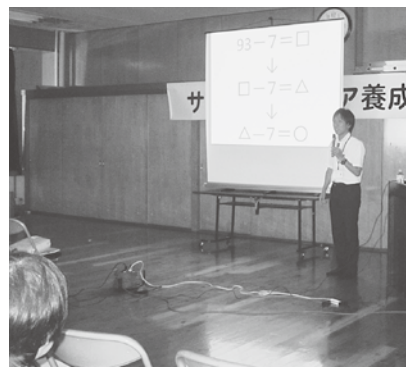
ふれあいサロンボランティア養成講座開催

今年もふれあいサロンを支えていただく地域ボランティアの養成講座を開催しました。

1日目は、7月26日(火)に鹿本ふれあいセンターで開催し、ふれあいサロンの事業説明、レクリエーション体験の後、山鹿市長寿支援課より「認知症の理解と地域での見守り」について講演いただきました。

2日目は、7月下旬から8月中にかけて希望地域のサロンに参加されました。

今年は、昨年を大幅に上回る95名の方に参加いただきました。サロンや地域での活躍を期待しています。



〈地域包括支援係の山下力氏〉



支所だより

被災地のために…

日赤防災ボランティア山鹿あいの会（星子みずほ会長）の皆さんと方保田サロンの方々が、被災地のためにと裁縫セットを手作りされ、益城町の仮設住宅へと届けられました。

「益城町の方々に、『ばんざーい』と言って喜んでいただきました。今後も、出来ることを私たちはやっていきます。」と星子会長。山鹿市内の他の地域でもいろいろな方々が支援を続けられており、今後も、山鹿からできることをみんなでやっていければと願っています。



鹿北 市木地区座談会「これから私たちにできることは？」



7月28日(木)に椎持研修センターで市木地区の集会が開催され、社協からお話をさせていただきました。市木地区では自主防災組織の設置はもとより、地区内の要援護者情報の共有化により、避難訓練での避難誘導に活用されたり、避難の際は3世帯ほどで班を作り速やかに安否確認を行うなど、地域のつながりを活かした地域づくりに取り組まれています。今後は地域住民にどのような生活上の不安があるか？住みやすい地域とはなにか？地区の皆さんの声を聞きながら一緒に考えていく仕組み作りについて提案させていただきました。

才田区長からは「今後わたしたちにできることを一緒に考え取り組みたい。」と次のステップへの意欲を示されました。これからも共に考え、お伝えしていきます。



歌を通して健康で長生き

「夏がくれば 思い出す はるかな尾瀬 遠い空♪」と涼しげな歌声が聞こえてきました。

8月19日(金)、六郷校区の下永野サロンでは、ボランティアグループの「ハーモニーたんぽぽ」さんを招いて、賑やかにサロンが行われました。

当日は、「夏の思い出」や「赤とんぼ」などの童謡や唱歌をはじめ、全6曲が披露され、参加者の方も昔を懐かしむように口ずさみ、穏やかな笑みを浮かべておられました。

ハーモニーたんぽぽさんが、下永野サロンを訪問されるのは今年で3年目。代表の小林久美子さん(下組)は、「歌を通して、地域の方々と触れ合えて、とても楽しいです」と話されました。



中富地区座談会

7月31日(日)、中富地区公民館で、社協活動や災害時の対応などについて地区座談会を開催しました。

山鹿市及び中富地区の現状、災害時の対応、平常時の見守り、ふれあいサロンや社協活動等の説明を行いました。約40名の参加者の方々は熱心に耳を傾けられ、サロン事業の説明の際には、レクリエーションやシルバー川柳と一緒に読み、笑みがこぼれる一面も。

小原福祉嘱託員(区長)さんより、「日頃の生活の中での見守りの大切さや、社協の活動等を知るよい機会となりました。」と感想をいただきました。



災害から命の大切さを学ぶ

～千田小学校～

千田小学校では、「命を大切にする学習」に力を入れておられます。その一環として、7月14日(木) 4・5・6年生を対象に災害に関する命の講話をさせていただきました。

社協から熊本地震や東日本大震災での体験談や被災地の様子、災害に対する備え等をお話し、児童の皆さんからは、「災害の怖さが分かった」「当たり前な生活に感謝したい」「災害に備えて家族で話し合うことが大切」等多くの感想を発表されました。

最後に木下育代校長から、「今、自分たちにできることは何か?考える機会になりました。今後の学習に活かしていきます。」と感想をいただきました。



生活福祉資金貸付制度

～高校・大学・専門学校等への就学のために～

教育支援資金(教育支援費・就学支度費)貸付のご案内

この貸付制度は、各都道府県社会福祉協議会が実施主体となり、市区町村社会福祉協議会を窓口として運営しています。教育支援資金は、低所得世帯の方が、高校や大学、専門学校に就学あるいは入学に際して必要な経費として貸し付ける制度です。

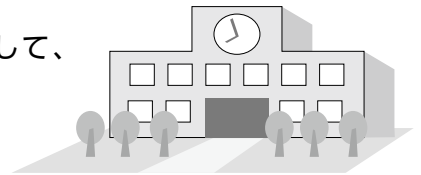
資金の種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援費 * 高校・大学等に就学するのに必要な経費	高等学校……………月額3.5万円以内 高等専門学校………月額6万円以内 短期大学(専修学校専門課程を含む)……………月額6万円以内 大学……………月額6.5万円以内	卒業後3ヵ月以内	据置期間経過後20年以内	無利子
就学支度費 * 高校・大学等への入学に際し、必要な経費	50万円以内			

貸付にあたって

※就学支度費は、2月末までの受付になります。
※申し込みから資金の交付までに2ヵ月程度かかります。

1. 連帯借受人が必要です

教育支援資金を借り入れる場合は、生計中心者が連帯借受人として、加わる必要があります。原則として、連帯保証人は不要です。



2. 他の貸付制度の利用が優先です

日本学生支援機構奨学金、熊本県育英資金、母子寡婦福祉資金等、他の貸付制度が優先です。

まずは、お早めに社会福祉協議会までご相談下さい。

「ボランティア講座」受講者募集

ボランティアに関する総論的な視点や技術の習得と、地域でのボランティア活動への参加の一助とすることを目的に下記のとおり開催します。これからボランティア活動を始めようとお考えの方、ボランティア活動に興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

期 日：11月4日(金)
 時 間：13:30～16:30
 場 所：山鹿健康福祉センター視聴覚室
 定 員：50名程度
 内 容：①ボランティアについて
 ②「傾聴の基本」
 ③ボランティア実践報告
 受講料：無料



受講をご希望の方は10/28(金)までに社協本所43-1134へ電話でお申し込みください。

*事前に定員に達した場合は、募集を締め切ります。

*本会ホームページに詳しい情報を掲載しています。

育児サポーター養成講座

今年の養成講座は、6月15日と29日の2日間行い、9人の方が参加されました。この講座は、子育て支援ボランティアやファミリー・サポート・センターの協力会員さんを養成することを目的に毎年開催しています。

保健師さんや保育士さん、療育指導員さんによる子どもの成長や関わり方の大事さ、遊びの実践を交えた内容で、とてもわかりやすく楽しい講座になりました。

【参加者さんの感想】

- ・今後の活動や自身の子育てにも活かせる内容で、大変勉強になりました。
- ・子どもが大好きなので、子育て支援ができることを本当にうれしく思います。



〈かおう保育園の園長先生による講話〉



〈子育て支援センターの先生方による絵本の紹介〉

Q & A

やまが成年後見センター

成年後見制度について、シリーズで連載させていただきます。

☆よくある質問

Q 1 成年後見人が不適切な業務を行った場合は、どうなりますか？

A 1 本人のお金を使い込んだり、本人の不動産を勝手に処分したり、あるいは本人のために何もしなかったりした場合など、内容によっては、成年後見人を解任されることもあります。成年後見人の行為によって本人に損害が生じた場合は、損害賠償責任を負うことになります。損害賠償責任は身内だからといって免除されるものではありません。場合によっては、後任の成年後見人から責任追及されることになりますので、注意してください。



Q 2 成年後見人として職務が終了するのはどのようなときですか？

- A 2
- ①成年後見人を辞任したとき
 - ②成年後見人を解任されたとき
 - ③成年後見人が死亡したとき
 - ④成年被後見人本人が死亡したとき

お問い合わせ やまが成年後見センター 電話 36-9211

10・11・12月の心配ごと相談予定表

相談時間は午前9時～正午。
(法律・司法書士相談は、午前10時～正午)
どこの支所でも相談に応じます。

相談無料

法律相談、司法書士相談
事前予約が必要です。

※本所・山鹿支所の法律相談は、偶数月は午前10時～午後3時まで延長します。

	月 鹿央支所 鹿央地域福祉センター 鹿央町合里1608番地 ☎36-3811	火 鹿本支所 鹿本高齢者コミュニティセンター 鹿本町来民962番地2 ☎46-2206	水 菊鹿支所 菊鹿健康福祉センター 菊鹿町下永野650番地 ☎48-5060	木 鹿北支所 鹿北老人福祉センター 鹿北町岩野5490番地1 ☎32-2696	金 本所・山鹿支所 山鹿健康福祉センター 山鹿市中578番地 ☎43-1134
10月	3 一般相談	4 一般相談	5 26 一般相談 法律相談	6 20 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	7 21 28 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係) 法律相談 午後もあります
11月	7 21 一般相談 法律相談	8 15 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係)	9 一般相談	10 一般相談	11 18 25 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談
12月	5 一般相談	6 一般相談	7 14 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係)	8 22 一般相談 法律相談	2 9 16 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談 午後もあります

心配ごと相談員研修会を開催しました

7月21日に心配ごと相談員研修会を開催し、山鹿・鹿北・菊鹿・鹿本・鹿央の相談員18名の方が参加されました。

山鹿市自立生活相談員の原川太希志氏と松下昭太郎氏を講師にお招きし、「生活困窮者自立支援法」について、事例を交えて分かりやすくご講義いただきました。

この研修会で学んだことを糧に、今後の相談業務に活かして頂きたいと思っております。



ひとり親家庭 一日親と子のつどい

8月21日(日)、60組153人の親子に参加いただき、福岡市にある「マリンワールド海の中道」へ行ってきました。

たくさんの海の生き物を見て楽しみました。イルカとアシカショーでは大歓声があがり、水族館ならではの海の生き物のぬいぐるみなどをお土産にたくさん買って、皆さん満喫していただけたようです。

来年度も、多くの方のご参加をお待ちしております。



ご寄付

山鹿市社会福祉協議会へ貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございます。
ご芳志に添いますよう、山鹿市の地域福祉の向上の為に大切にに使わせていただきます。



平成28年6月1日
平成28年8月31日受付

●山鹿支所受付分

山鹿…宮崎博明様
山鹿…福山和正様
山鹿…原口フジエ様
山鹿…鹿子木成子様
山鹿…中溝和子様
山鹿…阿蘇品宗燾様
米田…横手スエ子様
米田…中川秀人様
米田…坂本幸子様
川辺…谷上一生様
川辺…古川清美様
八幡…福本修様
平小城…松永孝雄様
平小城…福本義文様
平小城…高橋征子様
平小城…小川昭代様
三岳…永田幸様
三岳…稗島平様
三玉…鹿子木リツ子様
三玉…坂田大八様
三玉…吉里豊子様

●鹿北支所受付分

南松尾…益永福子様
南松尾…黒田増成様
田中…樺フニ子様
金原…松本修一様
茂田…井栗原愛子様
高井…川福岡憲治様
下中…野中明美様
中津川…野中節夫様
三楠…内野隆秋様

大道…野口雅男様
大道…式守祐子様
大道…倉野恵己様
大道…阿蘇品元晴様
大道…古閑丸幸男様
大道…倉田幸子様
大道…藤吉健二様
大道…相川祐二郎様
大道…富田幸喜様
熊本市…高田昌治様
熊本市…藤井利恵様
福岡県…石田和昭様

●菊鹿支所受付分

1区…家入節男様
2区…区…有働誠之様
6区…区…桑机昌文様
6区…区…入江ケイコ様
9区…区…永田照代様
9区…渡小澄龍一様
上組…原田勇様
太田…有働欽也様
太田…東丸公康様
長谷…谷…徳丸麗子様
下本…分…木野五月様
大林…古…菊川敬明様
阿佐…古…矢野キミエ様
熊本市…田中悦郎様
熊本市…家入義孝様

三楠…堤雄一様
枝川…内…荒木俊明様
川原…谷…鹿瀬島康子様
中間…田中啓子様
千葉…県…酒井敬之様

●鹿本支所受付分

笹本…中山秀子様
良福寺…森本洋春様
上中町…井上哲三様
中町…川越シゲミ様
原部…平野幸子様
坂東…衛藤多美子様
駅通…中川克己様
御宇田…三島幸子様
御宇田…三島幸子様
津袋…平松和幸様
津袋…平松和幸様
津袋…古庄哲一郎様
津袋…古庄哲一郎様
庄…芹川正臣様
庄…芹川不二雄様
石淵…津留宝聖様
下高橋…木村マチコ様
中富…小原正明様
川北…福田政富様
川北…福田利則様
川南…宮本佐和子様
分田…古庄豊子様
中分田…竹下健二様
熊本市…三島弘先様
熊本市…堀田保雄様

●鹿央支所受付分

奥永…小田オリエ様
上久野…守川君子様
上広…立岡成子様
持松西…富田隆明様
下米野…栗原マサ子様
上岩原…原勇様
北谷…佐伯穎二様
北谷…一安健様
梅木谷…角田雄二様
大浦…松川照代様
福岡県…豊田良子様
山鹿市議会議員互助会様
山鹿市食堂組合理事様
山鹿市食堂組合組合員様

＜訂正とお詫び＞

前回の寄付お礼において、掲載に誤りがありました。
ここに訂正し、心よりお詫び申し上げます。

川北…大和美和子様

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されます。山鹿市でも戸別募金・職域募金・法人募金・学校募金・街頭募金等の活動を実施します。

この運動により集められた募金は、約7割が山鹿市のために活用されます。残りの約3割は市町村の枠を超えた広域的な課題を解決するための県内の活動に使われます。

じぶんの町を良くするいろいろな活動がもっともっと元気になるように、皆様のご協力をよろしくお願いします。

共同募金の種類

- ★戸別募金……各家庭に募金をお願いをしています
- ★職域募金……会社などで働いている人達に募金をお願いしています
- ★法人募金……会社などに募金をお願いしています
- ★学校募金……学校での福祉教育の一環として募金活動をお願いしています
- ★街頭募金……ショッピングセンターやイベント会場などで募金を呼びかけています
- ★イベント募金……イベントを企画し、募金を呼びかけています

山鹿市社協への配分金は このように活用されます

- 福祉人材の育成のために
子どもボランティアリーダー養成講座
ワークキャンプ
- 地域福祉の推進のために
ひとり親家庭一日親と子のつどい
心配ごと相談
- 社協だより「キャッチボール」の発行
- ボランティア活動推進助成
- 小規模地域活動助成
- 地域福祉権利擁護事業非課税利用者負担助成

お問い合わせ先 ☎43-1134 (山鹿市社会福祉協議会内)

社協の晩ごはん

和風ハンバーグ (4人分)

今回は「和風ハンバーグ」のレシピを紹介します。

<作り方>

- ①タマネギをみじん切りにし、フライパンにサラダ油を入れ熱し、キツネ色になるまで炒め冷ます。(又は、耐熱容器に入れて水とサラダ油小1/2ずつ(分量外)ふりかけ、レンジで5分ほど加熱し冷ます。)
- ②ボールに合挽き肉、パン粉、水切りした絹ごし豆腐、卵、塩コショウを入れ粘りが出るまでこねる。粘りが出てきたら、両手で上下にはたくように空気抜きをしながら成形する。
上にラップをかぶせ冷蔵庫で30分ほど休ませる。
- ③フライパンを温めサラダ油(分量外)を引き、強火で②を焼く。
焦げ目が付いたら弱火にし、3分ほど焼いたら裏返す。
- ④6割ほど火が通ったら、調味料をフライパン全体に入れ絡めるように焼く。水分が少し減って、完全にハンバーグに火が通ったら火を止める。
- ⑤皿にソースごと盛り付け、大根おろし、小ねぎを彩りよく飾って出来上がり。



<材料>

- ・合挽き肉…300g ・タマネギ…1/2個
- ・卵…1個 ・パン粉…20g
- ・絹ごし豆腐…1/4丁
- ・塩コショウ…適量

<調味料>

- ・砂糖…大さじ2 ・みりん…大さじ2
- ・料理酒…大さじ2 ・濃口醤油…大さじ2

★飾り

- ・大根 ・小ねぎ

★付け合わせ

- ・ブロッコリー ・コーン ・トマト

※季節の野菜